資料３
（第 48 回監視円卓会議）

前回監視円卓会議での課題に対する報告等について

以前の円卓会議で意見をいただいていた事項について下の表により概要を整理します。

指摘等内容	対応状況の概要	詳細説明
○災害時の地域貢献について （H31.3.13 第 46 回での意見）	・　災害等により大規模停電が発生した場合、携帯電話や在宅医療機器への充電可能な「充電ステーション」を当事業所ＰＣＢ処理情報センターに開設することとしました。	別添１
○活性炭吸着に関する調査状況について （R 元.6.11 第 47 回以前からの継続）	実機において、次のとおり活性炭中の含有濃度等を測定し、今後の対応について検討しました。 ・　運転中に各活性炭槽の中央に設置されている測定孔から採取した活性炭を経時的に採取したほか、定期点検時に活性炭槽の上部を解放して排ガスの流れに対して上流・中流・下流部分から活性炭を採取・測定しました。 ・　併せて毎月実施した排ガスの測定結果では、活性炭吸着槽出口排ガス中から PCB は検出されませんでした※。 （※　検出下限値：0.001mg/m^3） 参考：本件調査の背景・経緯 ・ 当初施設では排ガス中の PCB を除去するために、オイルスクラバーを設置するとともに、セーフティーネットとして活性炭吸着槽を直列に2段設置している。 ・ 第1系統排気において活性炭吸着槽内（定期点検の運転停止中にサンプリング）の活性炭への PCB 吸着量が、上流側よりも下流側で高くなる傾向が続けて(H23,H24)確認される。 ・ 原因究明のため、実験室でのカラム試験を実施し、油分で満たされた状況では一部で下流側の吸着濃度が高くなる傾向を確認 ・ 油分を分析したところ、主に洗浄溶剤（NS-230）であることを確認 ・ 下流側で濃度が高くなる現象は、液相も含む洗浄溶剤による PCB 吸着への影響ではないかとの指摘を踏まえ、洗浄溶剤の影響等を考慮した交換基準を検討	別添２